満濃池 航空写真［昭和 40 年（1965）撮影］
（MSI-65-1X_C2-3、国土地理院所蔵）

満濃池 航空写真［平成 21 年撮影］
（CSI-2009-1X_C5-16、国土地理院所蔵）

満濃池全景（南より）

満濃池全景（北西より）

満濃池　堤体より南東を望む（ドローン撮影）

満濃池　堤体全景（南東より、ドローン撮影）

満濃池　入り組む南岸の地形（ドローン撮影）

満濃池　直線的な北岸の地形（ドローン撮影）

満濃池　後背より堤体を望む（ドローン撮影）

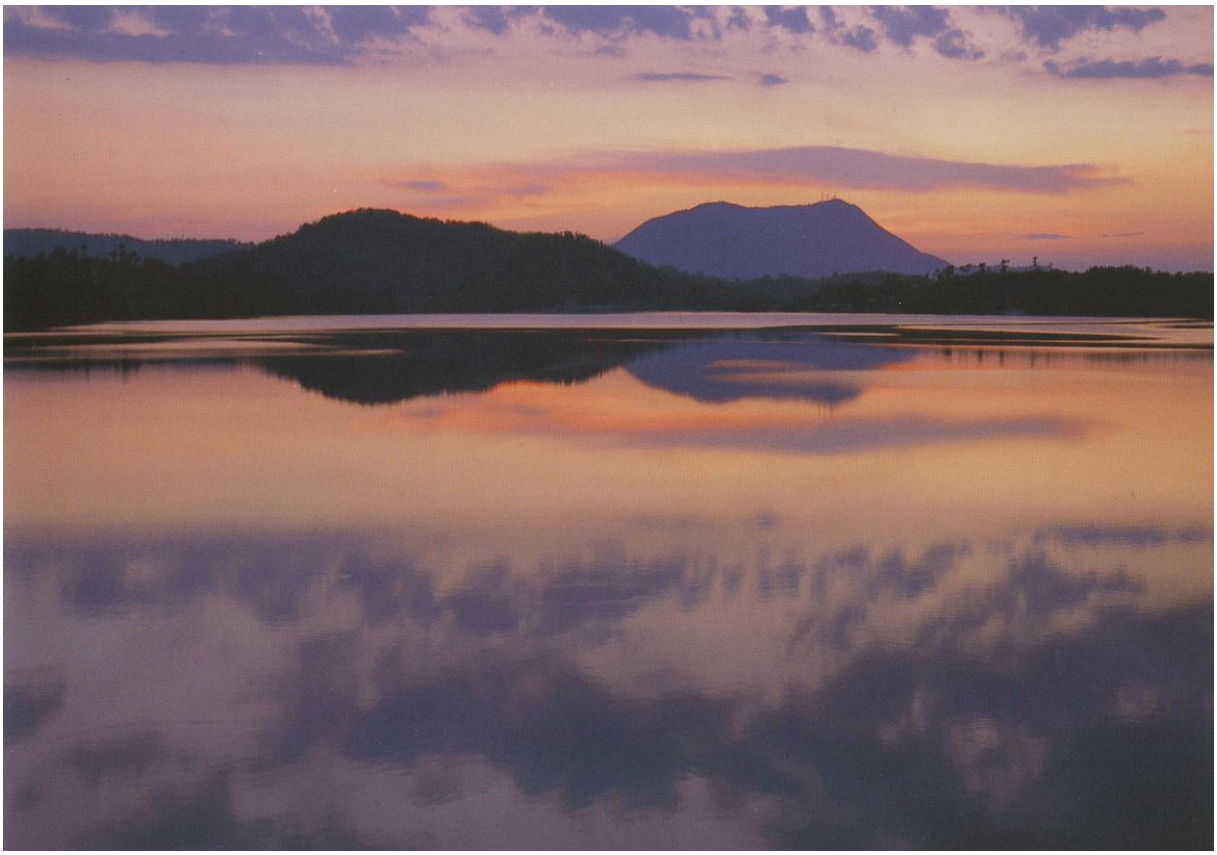
満濃池　余水吐より南東を望む（遠方に大川山）

満濃池　北岸より池面を望む（遠方に象頭山）

満濃池　大川山より見る満濃池（遠方に象頭山）

満濃池　桜と春霞（遠方に大川山）

満濃池　ゆる抜きの風景



満濃池　秋の夕暮れ（遠方に象頭山）

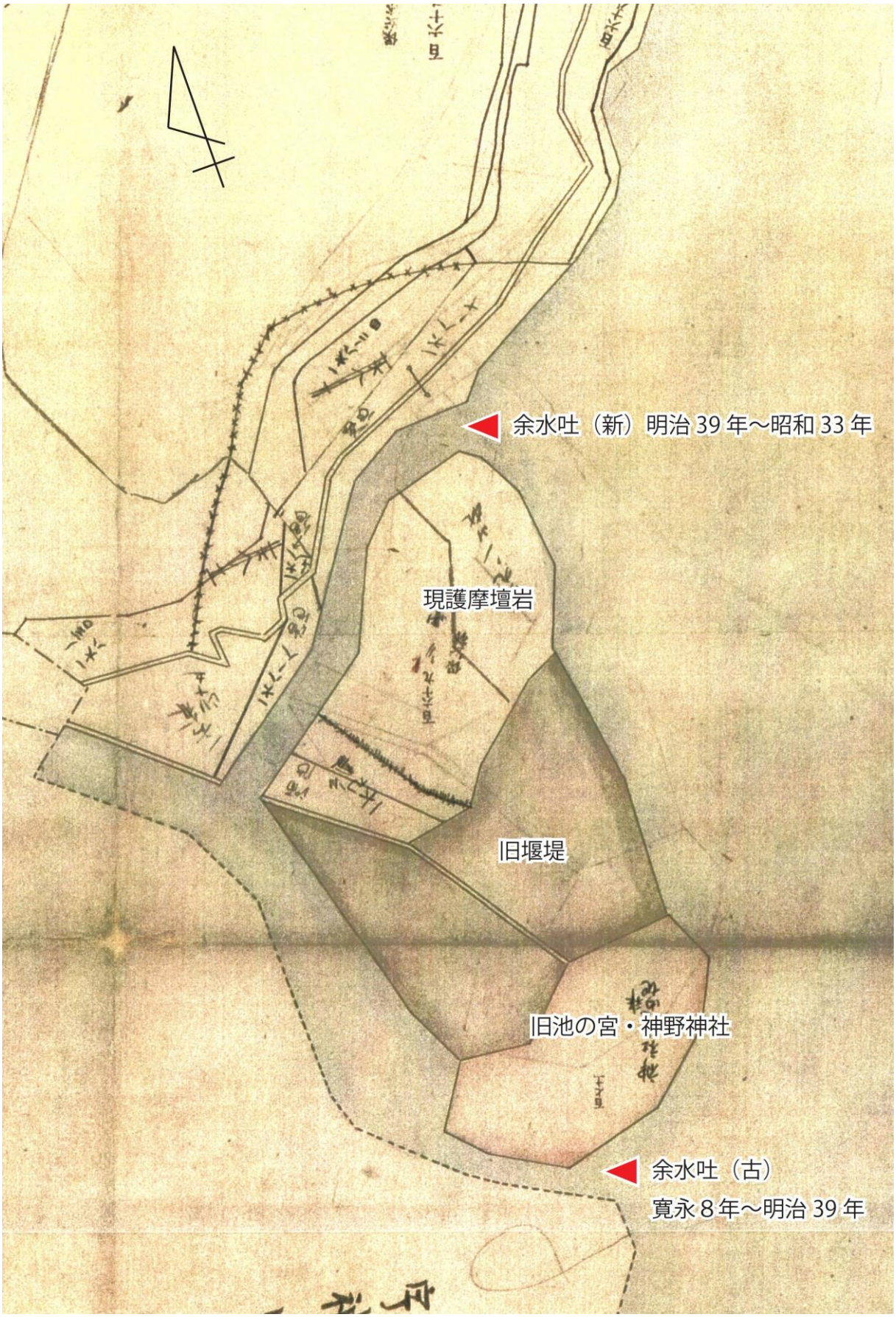
満濃池　池面と紅葉する木々

満濃池　朝焼けの満濃池

満濃池　冬の護摩壇岩

満濃池　６月、満水時の余水吐

満濃池　２月、貯水量低下時の取水塔


余水吐（新）明治 39 年～昭和 33 年
現護摩壇岩
旧堰堤
旧池の宮・神野神社
余水吐（古）
寛永８年～明治 39 年

報　告　書　抄　録

ふりがな	まんのういけめいしょうちょうさほうこくしょ
書名	満濃池名勝調査報告書
副書名	
巻次	2019年３月
シリーズ名	まんのう町内名勝調査報告書
シリーズ番号	第１集
編著者名	まんのう町教育委員会　生涯学習課　文化財室
編集機関	まんのう町教育委員会　生涯学習課　文化財室
所在地	〒766－0202 香川県仲多度郡まんのう町中通875番地 琴南公民館内 TEL(0877)85－2221　FAX(0877)85－2826
発行機関	まんのう町教育委員会
発行年月日	2019年３月29日

所収文化財名	所在地	コード		北緯	東経
		市町村	遺跡番号		
満濃池	香川県仲多度郡 まんのう町 神野、吉野、七箇	374067	-	34度09分 04秒	133度52分 24秒

調査期間	調査面積	調査原因
平19.２.１～平31.１.31	-	学術目的調査

要　約

満濃池は、香川県西部の丸亀平野を流下する金倉川の上流部に位置し、農業潅漑目的としては我が国最大のため池である。香川・徳島県境の讃岐山脈から北へ延びる丘陵を開析した谷底低地の狭窄部に堤塘を築造し、満水面積138.5ha、貯水容量1,540万m^3の広大な池敷をもつ。

満濃池はため池という人工的な構築物が周辺の自然環境と一体となることで優秀な風致景観を造り出している。古代においては、潅漑用水源としての広大な水域から雨乞いの「竜」に関わる説話を生み、江戸後期から近代にかけては、空海の修築等の歴史的な来歴や由緒を源泉として名所として広く知られるようになり、これらは近・現代まで継続する普遍性をもっている。

その鑑賞上の価値、名所的・学術的価値は高い。

まんのう町内名勝調査報告書　第１集

満濃池名勝調査報告書

平成 31 年３月 29 日　発行

編集・発行　まんのう町教育委員会 生涯学習課 文化財室
〒766 - 0202
香川県仲多度郡まんのう町中通 875 番地　琴南公民館内
電話（0877)85 - 2221

印　　刷　株式会社 弘栄社